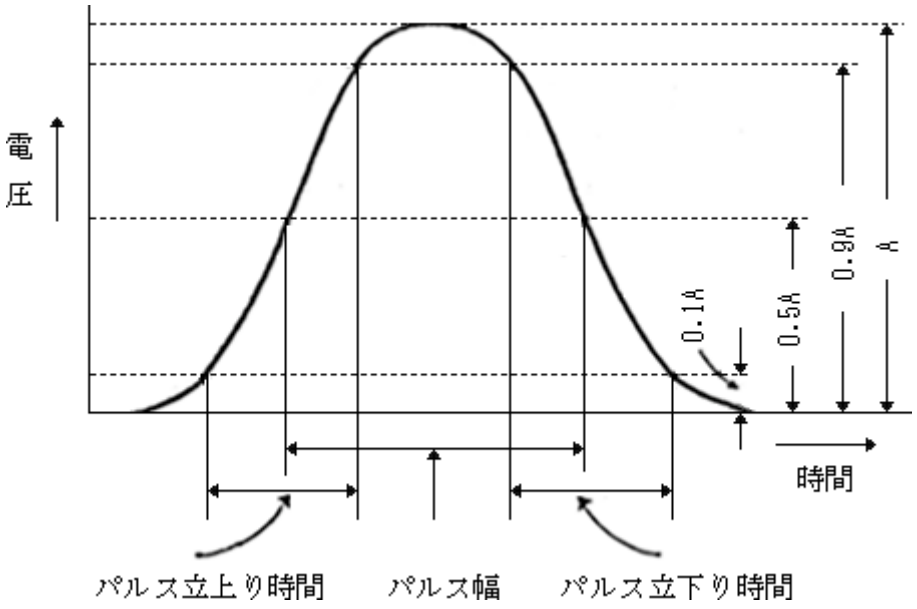
別図第七号　SSR、質問信号送信設備及びACASが送信する質問信号及び抑圧信号の特性(**第45条の12の6**及び第45条の12の11関係)

1　パルス波形



注　パルス幅，パルス立ち上がり時間及びパルス立ち下がり時間は，次のとおりであること。

(1)　モードA及びモードCの場合

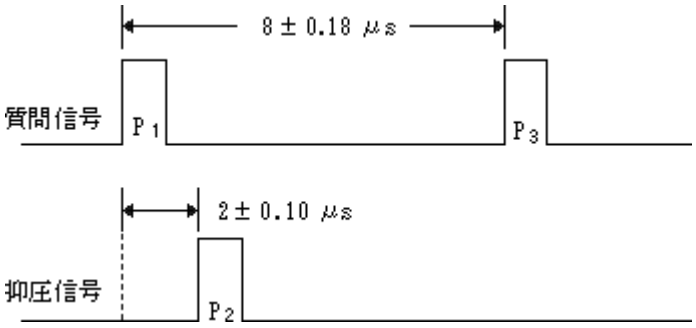
パ　ル　ス　幅	0.8±0.1　μs
パルス立ち上がり時間	0.1μs以下
パルス立ち下がり時間	0.2μs以下

(2)　モードA／C一括，モードA／C／S一括及びモードSの場合

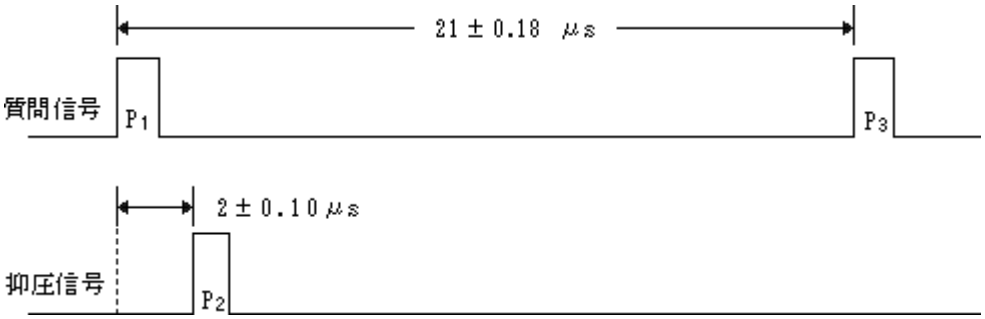
P_1，P_2，P_3，P_4(短)，P_5のパルス幅	0.8 ±0.09　μs
P_4(長)のパルス幅	1.6 ±0.09　μs
P_6(短：56ビット)のパルス幅	16.25±0.20　μs
P_6(長：112ビット)のパルス幅	30.25±0.20　μs
パルス立ち上がり時間	0.1μs以下
パルス立ち下がり時間	0.2μs以下

2　質問モードの種別及びパルス間隔

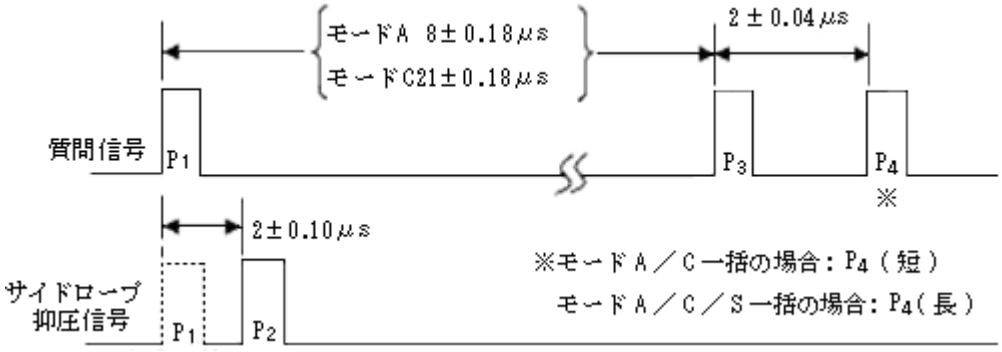
モードA



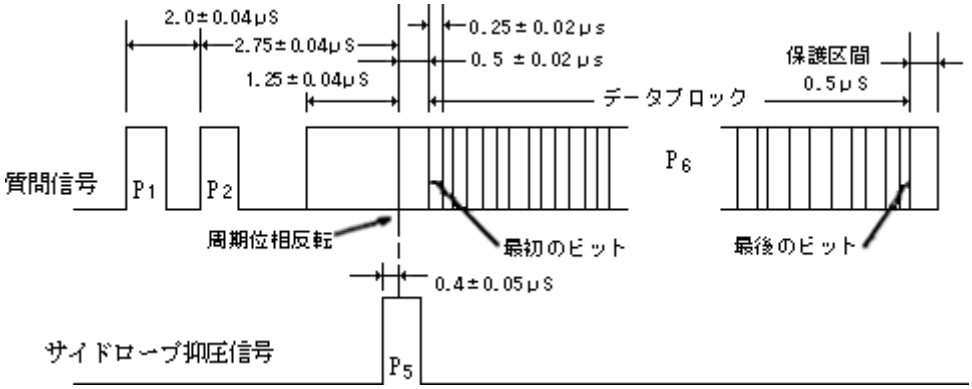
モードC



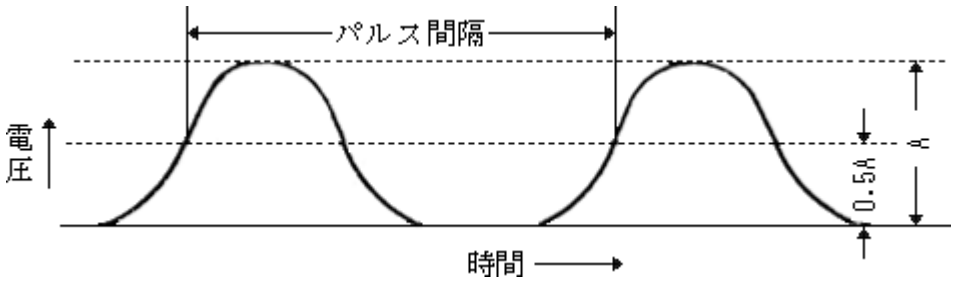
モードA／C一括又はモードA／C／S一括



モードS



注1　パルス間隔の詳細は，次のとおりとする。



2　モードA又はモードCの質問信号を送信する空中線の主輻射の方向において，パルスP_3の尖頭電力は，パルスP_1の尖頭電力に比して(±)1dB以内とする。

3　質問信号を送信する空中線の主輻射の角度の幅の範囲内において，パルスP_2の尖頭電力は，パルスP_1の尖頭電力に比して9dB以上低いこと。

4　質問信号を送信する空中線の主輻射の方向以外の方向における最大輻射において，パルスP_2の尖頭電力は，パルスP_1の尖頭電力より大であること。

5　モードA／C一括及びモードA／C／S一括の質問信号のパルスP_3の尖頭電力は，パルスP_1の尖頭電力に比して(±)0.5dB以内，パルスP_4の尖頭電力は，パルスP_3の尖頭電力に比して(±)0.5dB以内とする。

6　モードSの質問信号のパルスP_6の尖頭電力は、パルスP_2の尖頭電力に対し0.25dB低い値以上であること。

7　質問信号送信設備及びACASにあつては、応答の重畳数を減少させるため、質問信号に抑圧パルスSを使用することができる。この場合において、抑圧パルスSは以下の条件に合致すること。

パルス幅	0.8±0.09μs ただし、ACASIは0.8±0.10μs
パルス立ち上がり時間	0.1μs以下
パルス立ち下がり時間	0.2μs以下
尖頭電力	パルスP_1の尖頭電力より小さいこと。
パルス発射のタイミング	パルスP_1の前に発射するものとし、パルスSとパルスP_1の間隔は2±0.10μsであること。